

伊方原子力発電所環境安全管理委員会環境専門部会 (H30. 8. 28) で 取りまとめられた意見

1 平成 29 年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果

空間放射線の測定結果については、伊方発電所からの放出と考えられる線量率の変化は認められない。

また、環境試料の核種分析結果については、一部の環境試料から、セシウム-137 等が検出されたが、微量であり、人体への影響上問題となるような濃度は認められていない。

なお、福島第一原子力発電所事故の影響は認められなかった。

2 平成 29 年度伊方原子力発電所温排水影響調査結果

過去の調査結果と比較して同じ程度であり、特に問題となるものは認められない。